
かのかの



どうも、仁之丞でございます。
久しぶりの登場ですが
今回の内容は珍しく
ごらんのとおりです。
この方向性でどこまで行けるか
挑戦してみたんですが
どうでしょうかw
まだまだ未熟仁之丞ですが、生暖かく
見守っていてください。
ところで作中のセリフ回しにつながりは
無いのでご注意くださいw
次は夏コミでお会いしましょう。



はぁ・・
はぁ・・
う・・うぐぅ・・・
ボ、ボク
すごくえっちな事
してる・・
ふああっ
フラ・・
感じやすいんだな
あゆは・・
いつもこんな事
してるのがぁ
ふあぁっ
そ、そんなこと
・・ないもん
それじゃあ
先にご奉仕を
してくれよ・・
すげぇ・
もう中は
ドロドロだな・・
くちゅっ・・
うああっ
ゆ・ゆういちくん
ボクにも気持ちよく
してよ・・
う・・うん・・
祐一君のすごく
おっきい・・
くっ
くっ・・・
ジイ・・


あ・・うぐ・
ゆ・・祐一君のが・・
あふれてくるよぉ・・
きゅっ・・
あのね
ゆういちくんが
元気出るんだったら
・
どうだ？
着てみた感じは・
名雪の部屋から持ってくるのに
ちょっと苦労したけどな
うぐぅ
名雪さんのだから
ちょっと大きい・
う・・お前・・
いつもより興奮
してないか・・っ
ズッ
う・・うああっ


うぐ どうかなぁ
へー さすがに制服着ると女の子らしく見えるな
うぐぅ 祐一君 なんだか酷い事言ってるよぉ
ふあっ
ぷるん・・
何かシャンプーのいい匂いがするな・・シャワーでも浴びたのか？
うぐ・・だって名雪さんの制服だし・・
はぁ・・・
はぁ・・・
くにっ くにっ
祐一君 なんだか手つきがおじさんみたいだよ


どうだ・・名雪・・気持ちいいか・・・？
ふぁ・・・はぁ・・・ぁあ・
さすがにこれだけでかいと揉み甲斐があるな・・
ふあっ・・いやだよぅ・・
きゅっ・・・
うう・・祐一い・・すごくえっちな事言ってるよぉ・
何言ってんだよ自分でこんなにしておいてさ・・エッチなのは名雪の方だ
ううう・・やっぱり意地悪だよ・
じゅくっ・・


んっ・・ふああっ
く・・・すげぇ・中までドロドロだ
あ・・あん・・・
ズチュッ
ズチュッ
ゆ・・祐一・い・・もっとゆっくり
ホラ・・これがほしいんだろ・・っ
あふっ・・ふ・・あ
う・・締まる・・名雪・・すごく気持ちがいいぞ・
うう・・また意地悪するぅ・・・
ぺろ・・
まだ・・物足りないな・・・なめてくれよ・・・
ん・・祐一の味がする・・・
んああっ・・ゆ、ゆういちっ・・・


ほえ・・っ 舞・・ どうしたの・・っ
私も・・ 佐祐理と一緒に 気持ちよくなりたい
うあ・ あああ・・
ムニュ・・
・・う・・ 祐一が教えてくれた事・・ 気持ちいい ・
舞も・・ 気持ちいいの・・? ふあぁっ・・
あふ・・ ふっ・・う
佐祐理も 何だか熱い感じが 止まらないの・・
佐祐理・・ かわいい・・
ちゅくっ
んふ・・ ん・・
こ・・これで いいっ 祐一・・
チュプッ
う・・いいぞ・・ 舞・・ お前も随分うまく なったよな・・


佐祐理、気持ちいい…っ
佐祐理が気持ちいいならそれでいいよ
う…うん 何だかわかんないけど 変な感じ…
ふあ…ふあぁぁ…
…舞 どうしたの…っ
こうすれば…気持ちよくなるって 祐一が言ってた…
でも 佐祐理たちは 女の子同士だよ…



あ・・う・・・
おとうさま・・
おやおや・
オイタをしてしまったのか
佐祐理は・・
いけない子だね
このままじゃ
佐祐理は悪い娘だ・・
いい子になりたいかい？
だったら・・
は・はい・
いい子になります・
う・・
うまいぞ佐祐理・・
その調子だ・
くっ
じゃあご褒美だ
佐祐理
はあ・はぁ・・
とても上手だったよ
佐祐理・・
ちゅぷ・・
ちゅぷ
い・いい子に
なれたでしょうか・・
お父様・・


あふっ・・
祐一さん・・
ふあっ！
く・栞・全部
飲んでくれ・
う・・はい・・
く・・・
だ・出すぞ
栞・・っ
随分濡れてるな
感じているのか・・？
じゃあなんだよ
これは・・
そ・・そんなこと
無い・・です・・
ふああっ・・！
栞って
けっこう
エッチだな・
いじわるする
祐一さん嫌いです・・


あ、あの・・祐一さん、あまり見ないでください・・
制服姿の栞ってはじめて見たけどよ似合うじゃないか
ふぅあ・・・あああ・・っゆ、ゆういちさんっ・・・
あ・・あんっ
栞の胸気持ちいいぞ
にちゃっ・・
もう・・からかわないでください!!
ん・・こうすると・・気持ちいいんですかっ祐一さん・・・
くりっくりっ
ふあ・・
なめてきれいにしてくれ・・
ちゅぷっ


あ・・ あう・・・う・・
祐一が気持ちいいなら・・ 私がんばる
う・・ その調子だ真琴
はちゅっ
あうー・・ よくわかんないけど・・ ヘンな感じがする・・
いい子だ真琴 ご褒美にあとで肉まんをおごってやるよ
祐一・・ これは・・・
これはな・・ 結婚したら2人でする事だ・・
あう・・ 結婚したい・・・
あうっ ゆ、祐一い
すっ
なんだ・・ してほしいのか ホラ、自分であげるんだよ・・
じわ・・


あうぅ・・ヘンなの・・・
いい子だ真琴・・ご褒美だぞ・・
あうぅっ・・いた痛い・・・
はあっ・
ズッ
ズッ
うっ・・・そろそろ出すぞ・・・
くっ・・・かなりキツイな・・・一応濡れてはいるけど・・・
ぐぐ・・
あう・・・祐一・・・きらい・・・
あうう・・・
こういうときはどうするんだっ
おいすねるなよ・・・ちゃんとしてあげるからさ
あうぅぅやぁ・・!


ん・・
んはぅ・・
相沢君・・・
気持ち・・・
いいの・・？
なんだよ
しおらしく
なっちゃって・・
ヌリュ…
あぁっ
あ・・相沢さんっ
・・・・
天野・・・
そ・そんなに
激しくしないで
くた・・さい
お、おいっ
何をするんだ
北川！
やめっ・・・！
いや
っ
ズッ
ズッ
自分で動いてるのは
天野じゃないか・・
受身だとおもったん
だけどなぁ・
つれないなぁ
相沢
おまけ・・・



おくづけ

発行日　2002　6/30
発行　くおーたーびゅー
印刷所　緑陽社様

FOR ADULT